

**GMO** CLOUD

証券コード 3788

2020年 第1四半期

**決算説明資料**

# GMOインターネットグループにおいて 印鑑の完全廃止の方針を決定※1

グループ全社で **GMO** 電子印鑑 Agree を徹底活用

お客様への無償提供を実施することで  
グループを挙げて電子契約の普及・発展を推進

テレワーク支援として「スタンダードプラン※2」を1年無償提供



【詳細URL】 <https://www.gmo.jp/denshi-inkan/>, <https://www.gmo-agree.com/telework-support/>

※1 監督省庁、金融機関への提出書類等において捺印を必要とする場合を除く

※2 Standardプラン：メール認証によるシステムログで本人性を担保する「電子サイン」が利用できるプラン（無償期間：2020.4.17~2021.4.30）

# 電子契約とは

従来「紙+押印」で締結していた契約書に代わり  
「電子文書+電子署名（電子サイン）」で締結する契約

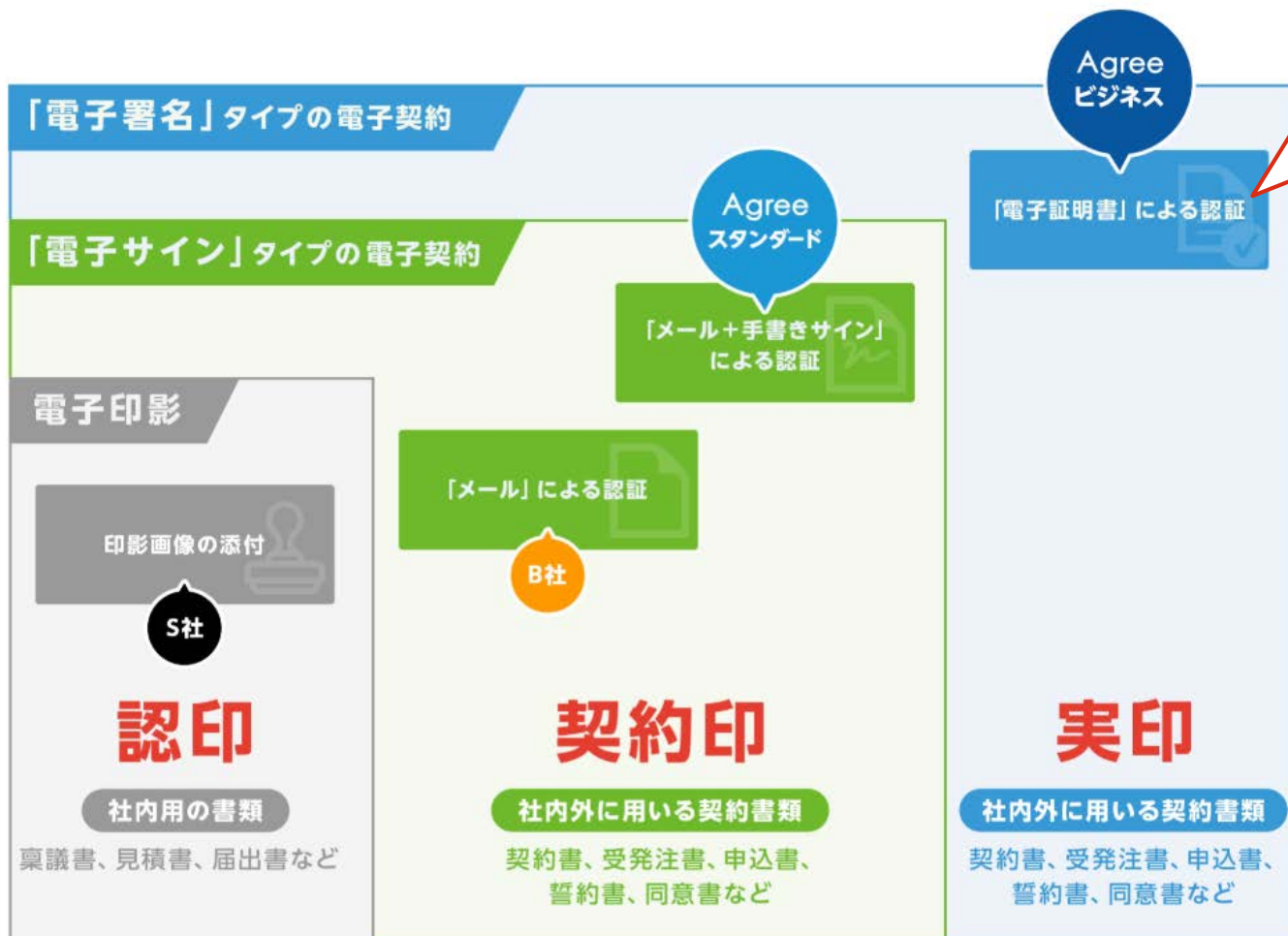
	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ（PDF）
押印	印鑑 or サイン	電子署名または電子サイン
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

## 電子契約の大きなメリット

- ① 締結コストを削減（印紙税、送料）
- ② 業務の効率化・働き方改革
- ③ コンプライアンス強化

# 電子契約のタイプと証拠力

法的効力の強さ



厳格な本人確認を経て発行される「電子証明書」により、強力な証拠力が認められる。

※電子署名法第3条に適合

偽造防止

# GMO電子印鑑Agree の料金体系

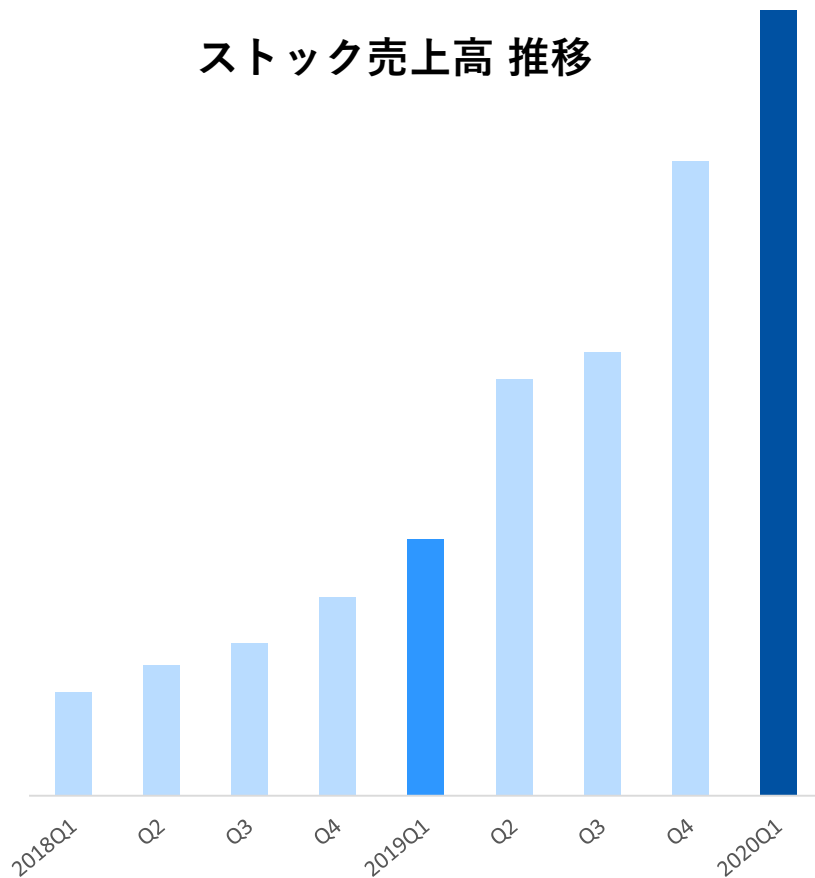
電子契約の電子署名・サインは  
**GMO** 電子印鑑 Agree

お試しフリー	スタンダード (契約印・法的に有効)	ビジネス (実印・法的に有効)
<ul style="list-style-type: none"><li>☑ 電子サインのお試し利用に</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>☑ テレワーク支援対象</li><li>☑ 気軽に使える電子サイン。</li><li>☑ 初めての電子契約導入に最適。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>☑ 電子署名によるガバナンス強化</li><li>☑ 国内シェアNo.1電子認証局を採用</li><li>☑ 電子サインも併用可能。</li></ul>
<p>月額基本料金</p> <p><b>無料</b></p> <p>社内ID数 1 署名数 月10文書まで</p>	<p>月額基本料金</p> <p>通常¥10,000を <b>無償提供</b>※</p> <p>社内ID数・署名数 無制限</p>	<p>月額基本料金</p> <p><b>¥20,000</b> (税抜)</p> <p>社内ID数・署名数 無制限</p>
<p>電子サイン 利用料金</p> <p>送信料 (月間 / 10文書まで) <b>無料</b></p>	<p>電子サイン 利用料金</p> <p>送信料 (1文書あたり) 通常¥100を <b>無償提供</b>※</p>	<p>電子サイン 利用料金</p> <p>送信料 (1文書あたり) <b>¥100</b> (税抜)</p>
	<p>※ 2020年4月17日(金)～2020年5月31日(日) 18:00までにお申込みいただいた方が対象となります。詳しくは特設ページをご覧ください。</p> <p>※ 通常料金は、[月額：¥10,000(税抜)、送信料：¥100(税抜)/1文書あたり]となります。</p>	<p>電子署名 利用料金</p> <p>固定費用 (年間 / 電子証明書1枚) <b>¥8,000</b> (税抜)</p> <p>送信料 (1文書あたり) <b>¥300</b> (税抜)</p>

# GMO電子印鑑Agree の売上高推移

ストック売上高<sup>\*</sup>は前四半期比で**24%成長**  
各種施策の実施により更なる成長を目指す

ストック売上高 推移



前年同期比  
ストック売上高  
**3.1**倍

<sup>\*</sup> ストック売上高：開発受託等を除く月額基本料および送信料による売上高

# GMO電子印鑑Agree の強みと差別化

強み

自社開発

グループの  
最先端技術  
活用

グループの  
顧客基盤

差別化  
ポイント

価格  
競争力

電子証明書による  
強固な証拠力

2つの署名方法  
使い分け可能  
「電子サイン（契約印）」  
「電子署名（実印）」

# 免責事項

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。



# 目次

1. GMOクラウド会社概要
2. 2020年 第1四半期決算概要
3. 事業概況
  1. クラウド・ホスティング事業
  2. セキュリティ事業
  3. ソリューション事業

# 1. GMOクラウド会社概要

# GMOクラウド会社概要

会社名	GMOクラウド株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	クラウド・ホスティング事業（クラウド、ホスティングサービス） セキュリティ事業（電子認証、企業向けID・パスワード管理サービス） ソリューション事業（IoT関連、O2Oアプリ、電子契約、ネットワークエンジン、車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ *2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結14社(国内7社、海外7社) 非連結2社（2020年3月末現在）
従業員数	連結 940名（2020年3月末現在）

## GMOクラウドの事業領域

# インターネットの安全を支える

クラウド・ホスティング  
事業

安全なクラウド基盤の提供

セキュリティ  
事業

電子認証により、通信（取引）を守る  
ID管理により、利用者の入り口を守る

# 企業のクラウド利用を支える・便利にする

ソリューション  
事業

「IoT関連」「O2Oアプリ」「電子契約」  
「ネットワークエンジン」「車両遠隔診断」

## 2. 2020年 第1四半期決算概要

## セグメント別トピックス ハイライト

### セキュリティ 事業

- GMOグローバルサイン社が、認証局として国際規格「ISO27001」および「ISO22301」の両方の認証を同時取得
- 半導体大手のインフィニオン社と連携し、マイクロソフト「Azure IoT Hub」へのIoTデバイス登録ソリューションを提供開始
- 電子署名ソリューション「Digital Signing Suite」がグローバルで月間100万署名を突破

### ソリューション 事業

- 「GMO電子印鑑Agree」 契約締結時に請求・支払（決済）まで実行できるオプション機能を提供開始
- テレワーク支援としてAgree「スタンダードプラン」の1年無償提供を実施

## 2020年 第1四半期連結決算概要 [累計比較]

単位 百万円	2019年Q 1 実績	2020年Q 1 実績	前年同期比
売上高	3,222	<b>3,445</b>	+6.9%
営業利益	395	<b>415</b>	+5.0%
経常利益	396	<b>493</b>	+24.4%
親会社帰属利益	326	<b>359</b>	+10.3%

↗ **押し上げ要因**

- クラウド・ホスティング事業の新規サービス売上の増加により増収
- ソリューション事業の電子契約サービスが好調に推移し増収

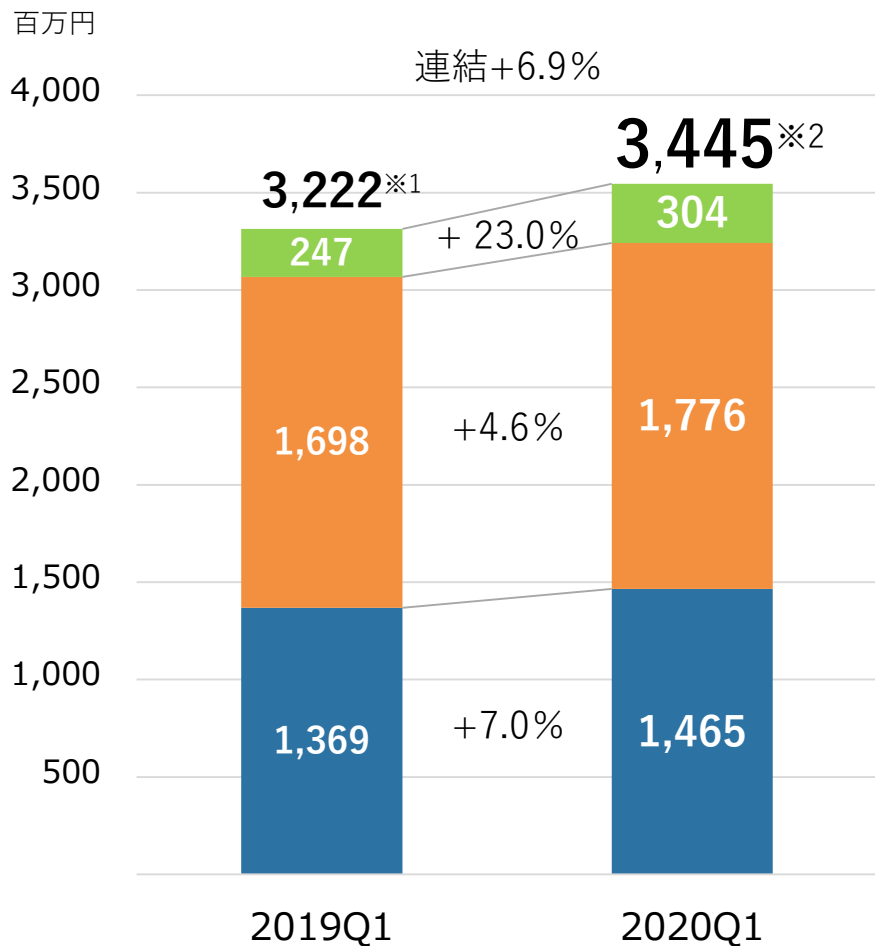
↘ **押し下げ要因**

- クラウド・ホスティング事業の新規サービス売上拡大に伴い売上原価増加

## 2020年 第1四半期連結決算概要 [累計比較]

## セグメント別売上高 (セグメント間取引控除前)

■ クラウド・ホスティング ■ セキュリティ ■ ソリューション



※1 調整額としてセグメント間取引消去 93百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 101百万円

## クラウド・ホスティング事業

- ✓ マネージドクラウドサービス「CloudCREW」の販売が好調に推移したことにより増収

## セキュリティ事業

- ✓ 国内外でSSLの販売が堅調に推移。電子署名の利用数も増加し増収
- ✓ 新型肺炎感染拡大により一部営業活動に影響

## ソリューション事業

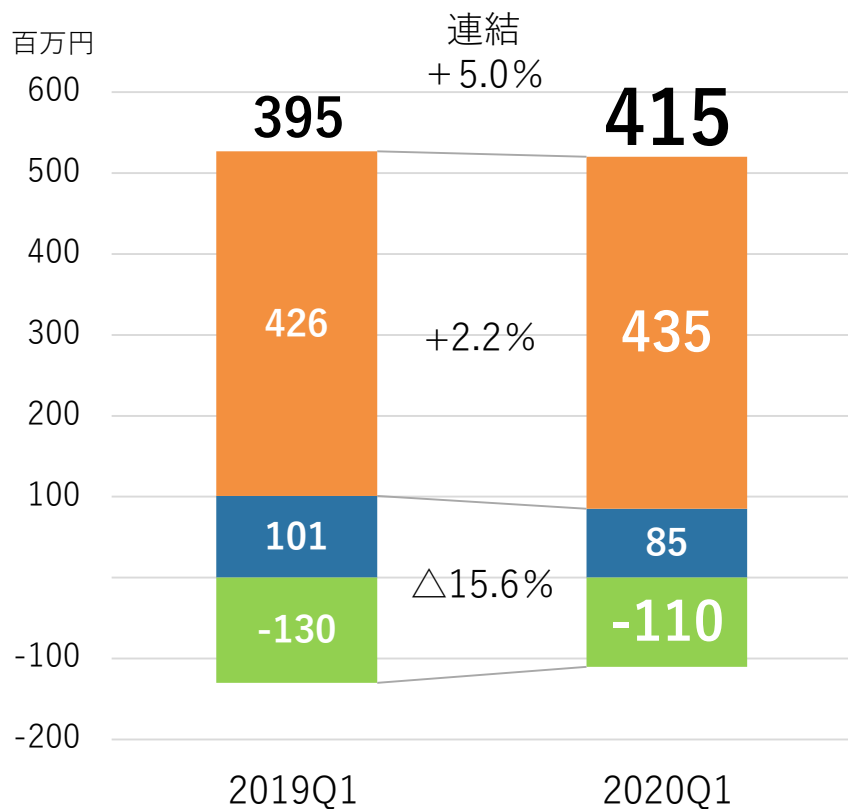
- ✓ 「GMO電子印鑑Agree」の販売が好調に推移。ゲーム向けネットワークエンジン「Photon」は売上回復傾向



## 2020年 第1四半期連結決算概要 [累計比較]

## セグメント別営業利益 (セグメント間取引控除前)

■ クラウド・ホスティング ■ セキュリティ ■ ソリューション



## クラウド・ホスティング事業

- ✓ コスト最適化の継続による販管費抑制の一方、売上原価の増加により減益

## セキュリティ事業

- ✓ データセンター増強のための費用増加があるものの売上成長により増益

## ソリューション事業

- ✓ 「GMO電子印鑑Agree」の売上成長および新規投資の選択と集中による販管費抑制で営業利益増加

## 2020年 第1四半期連結決算概要 [四半期比較]

- 売上高は前期4Q比で微増
- 営業利益はソフトウェア費および旅費交通費減少により増益

単位： 百万円	2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	前四半期比
売上高	3,222	3,239	3,212	3,434	<b>3,445</b>	+0.3%
営業利益	395	351	324	367	<b>415</b>	+13.1%
経常利益	396	357	338	393	<b>493</b>	+25.5%
親会社 帰属利益	326	306	287	153	<b>359</b>	+ 134.9%

## 2020年 第1四半期セグメント情報 [四半期比較]

- クラウド・ホスティング事業は、マネージドクラウドサービス「CloudCREW」の大型案件獲得により増収の一方、サーバー費等の売上原価増加により減益
- ソリューション事業は、「GMO電子印鑑Agree」の売上増加により増収

売上高			百万円	営業利益			百万円
セグメント	2019年 1Q	2020年 1Q	前年 同期比	セグメント	2019年 1Q	2020年 1Q	前年 同期比
クラウド・ホスティング	1,369	<b>1,465</b>	+ 7.0%	クラウド・ホスティング	101	<b>85</b>	△15.6%
セキュリティ	1,698	<b>1,776</b>	+ 4.6%	セキュリティ	426	<b>435</b>	+ 2.3%
ソリューション	247	<b>304</b>	+ 23.0%	ソリューション	△130	<b>△110</b>	-
消去又は 全社	△93	<b>△101</b>	-	消去又は 全社	0	<b>0</b>	-
連結計	3,222	<b>3,445</b>	+ 6.9%	連結計	395	<b>415</b>	+ 5.0%

# 連結貸借対照表

単位：百万円	2019年12月末	2020年3月末	増減率
流動資産	6,864	6,984	+1.8%
(現金預金)	4,433	4,153	△6.3%
(売掛金)	1,509	1,722	+14.1%
固定資産	3,089	3,199	+3.5%
(ソフトウェア)	1,141	1,215	+6.4%
(のれん)	-	-	-
(投資有価証券)	617	509	△17.6%
(関係会社株式)	57	57	-
資産合計	9,954	10,184	+2.3%
負債	3,519	3,786	+7.6%
(前受金)	1,753	1,791	+2.2%
(借入+リース債務)	284	276	△2.7%
純資産	6,434	6,397	△0.6%
(株主資本)	6,204	6,016	△3.0%
(その他包括利益累計)	203	11	△94.2%
(非支配株主持分)	26	369	+1294.5%
負債・純資産合計	9,954	10,184	+2.3%

## 主な資産増減要因

- 現預金  
△280百万円  
⇒ 配当金支払による
- 売掛金  
+212百万円  
⇒ 顧客増加による
- ソフトウェア  
+73百万円

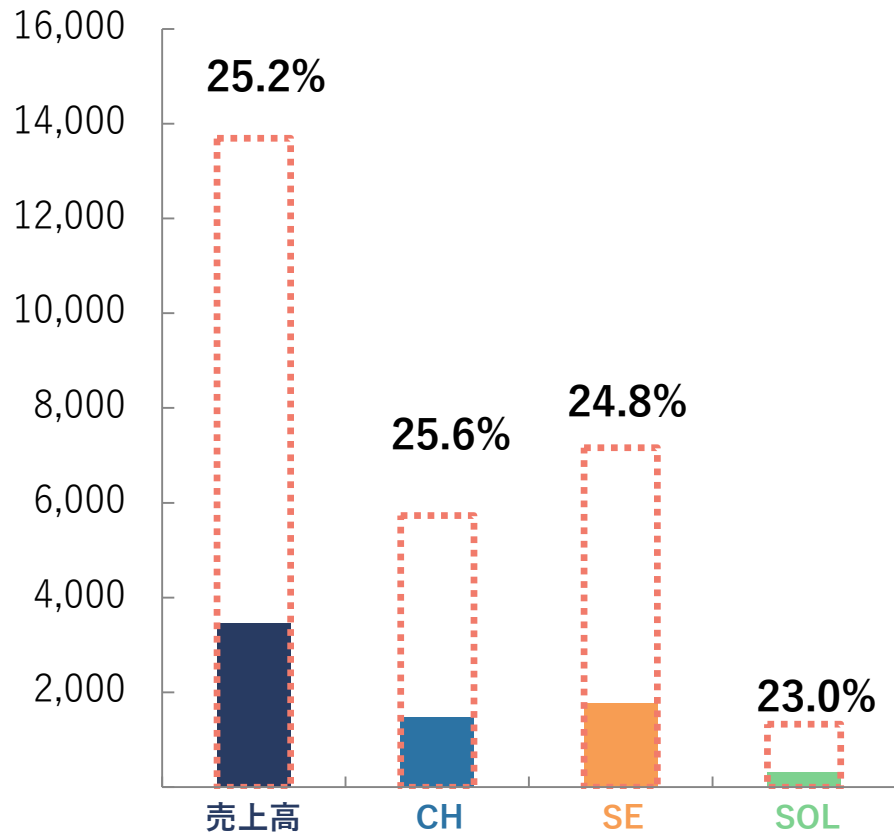
## 主な負債増減要因

- 前受金  
+37百万円
- 預り金  
+146百万円
- 未払金  
+33百万円

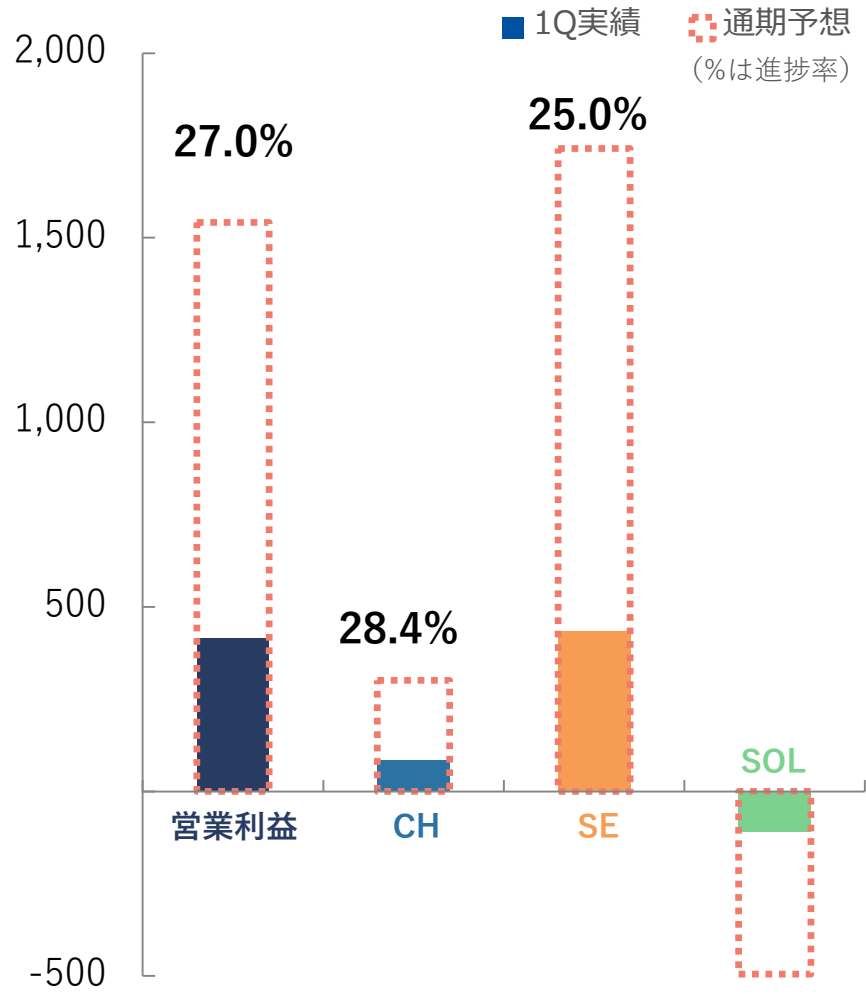
# 2020年 業績予実比較

## 売上高

単位：百万円



## 営業利益



CH: クラウド・ホスティング事業 SE: セキュリティ事業 SOL: ソリューション事業

## 2020年 通期業績予想

- セキュリティ事業およびソリューション事業の伸張により新規開発投資等の費用増加をこなし増収増益を計画

単位:百万円	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (予想)	2019年比
売上高	13,109	<b>13,691</b>	+ 4.4%
営業利益	1,439	<b>1,542</b>	+ 7.1%
経常利益	1,485	<b>1,570</b>	+ 5.7%
親会社帰属利益	1,073	<b>1,132</b>	+ 5.5%
1株当たり 純利益(円)	93.18	<b>98.27</b>	-

## 2020年 通期業績予想〔セグメント別〕

- クラウド・ホスティング事業は「CloudCREW」体制強化で増収増益計画
- ソリューション事業は電子契約サービスおよびカークラウド事業合併化による新規市場開拓に注力

### 売上高

単位： 百万円	2019年 12月期 (実績)	2020年 12月期 (予想)	2019年比
クラウド・ ホスティング	5,611	<b>5,734</b>	+2.2%
セキュリティ	6,884	<b>7,161</b>	+4.0%
ソリューション	1,013	<b>1,328</b>	+31.1%
消去又は 全社	△400	△ <b>532</b>	—
連結計	13,109	<b>13,691</b>	+4.4%

### 営業利益

単位： 百万円	2019年 12月期 (実績)	2020年 12月期 (予想)	2019年比
クラウド・ ホスティング	291	<b>301</b>	+3.4%
セキュリティ	1,677	<b>1,742</b>	+3.9%
ソリューション	△530	△ <b>495</b>	—
調整	+ 0	△ <b>6</b>	—
連結計	1,439	<b>1,542</b>	+7.1%

## 3-1. 事業概況

クラウド・ホスティング事業

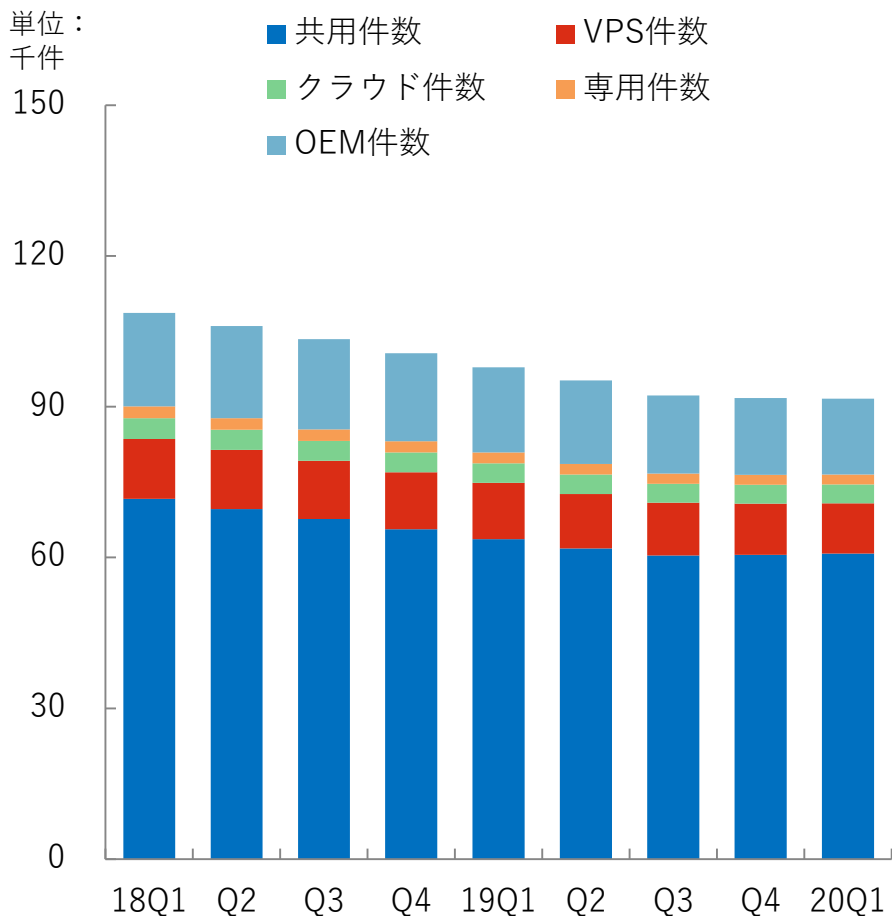
安全なクラウド基盤の提供



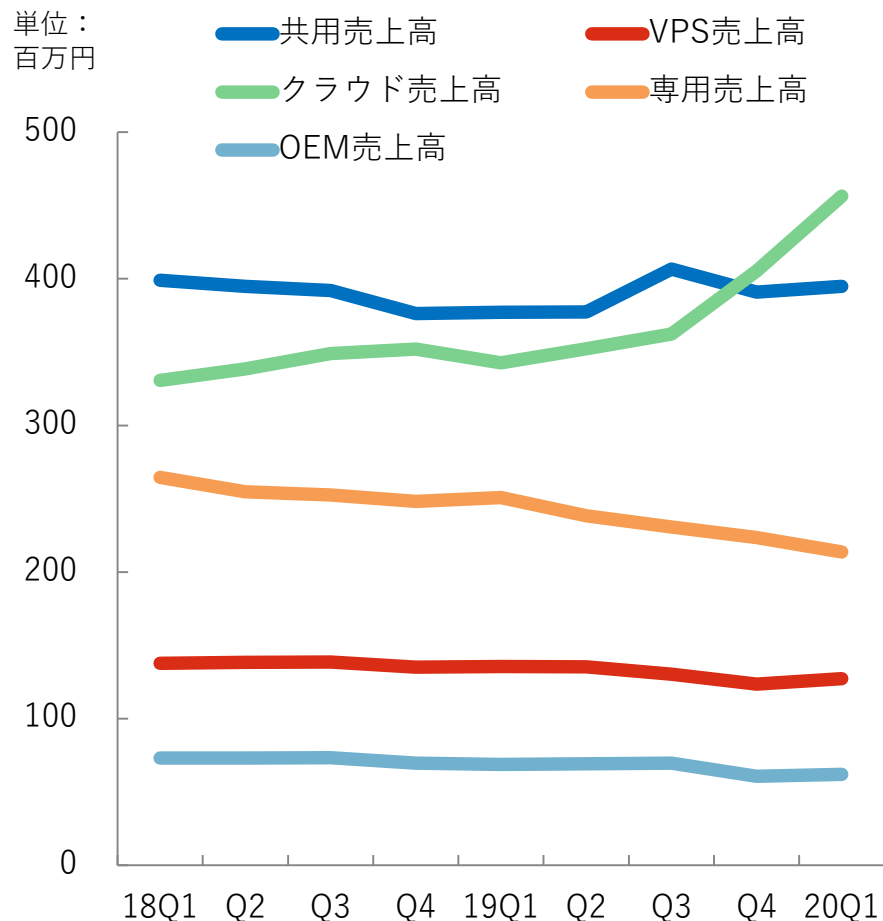
# クラウド・ホスティング事業 商材別実績推移

マネージドクラウドサービスの成長により収益改善

### 四半期別 商材別件数

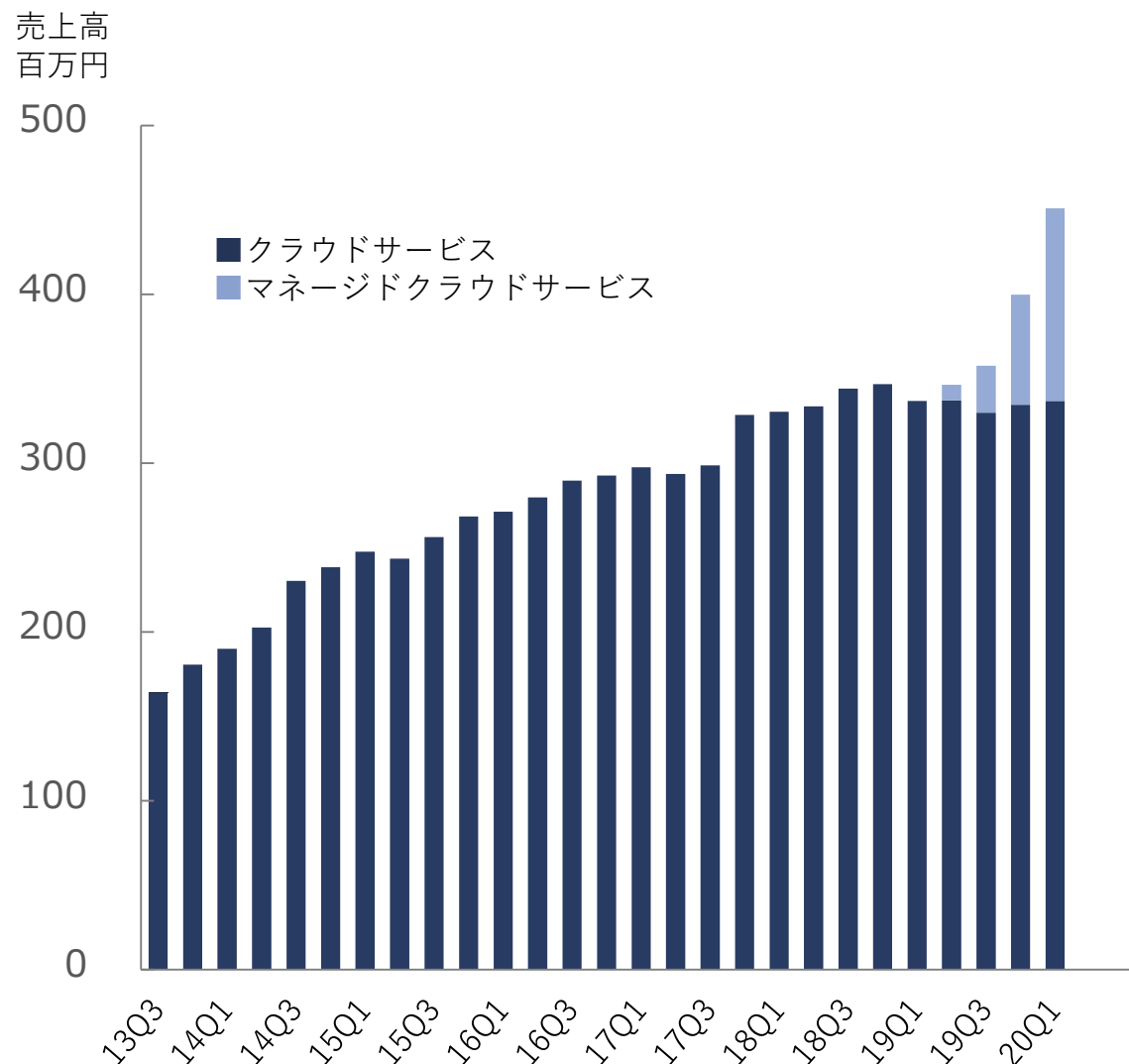


### 四半期別 商材別売上高



# クラウドサービス売上高推移

マネージドクラウドサービスの大型案件獲得により売上好調推移



2020年第1四半期

売上高：**450**百万円

前年同期比：**+33.9%**

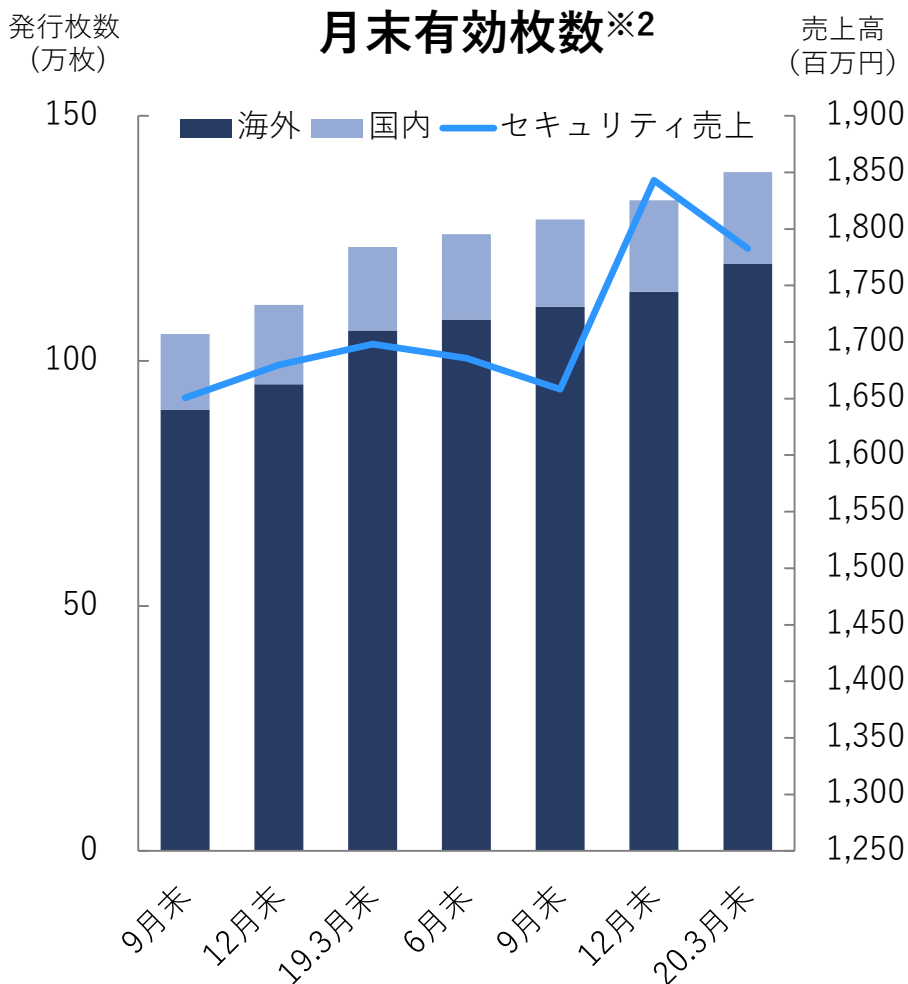
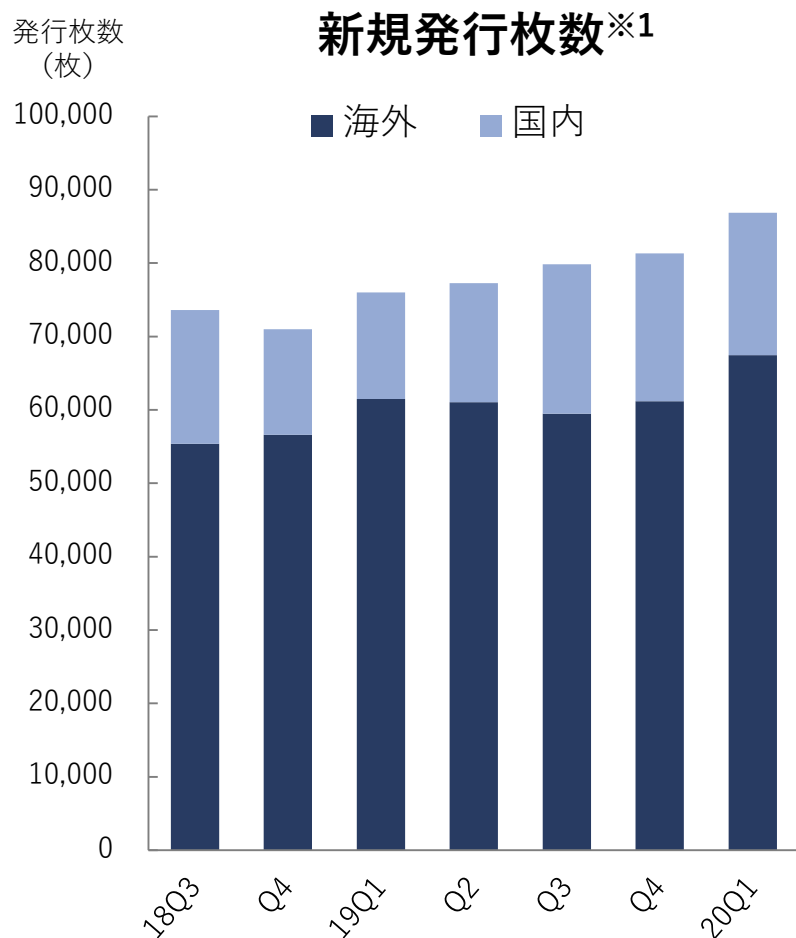
## 3-2. 事業概況

セキュリティ事業

電子認証により、通信（取引）を守る

# SSL証明書発行枚数

国内を中心に大手顧客への販売が堅調に推移

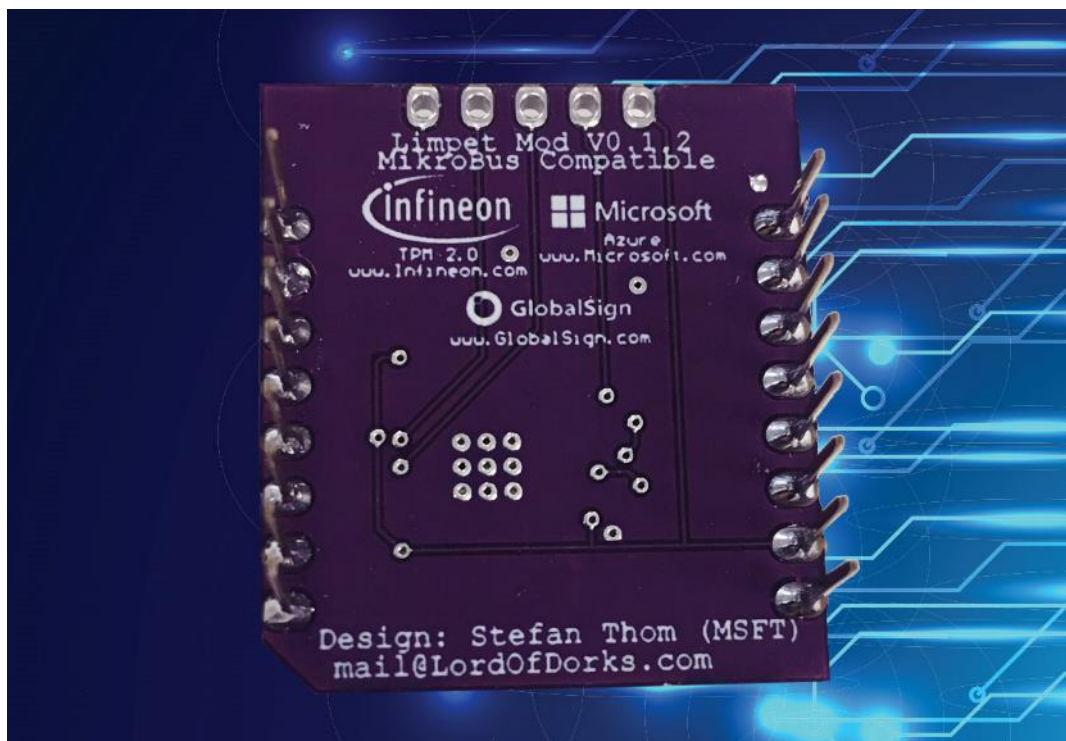


※1 枚数無制限契約及び毎月大量発行の枚数を調整した数値

※2 有効枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

# 世界的半導体企業のインフィニオン社とIoTサービスで連携

## マイクロソフト「Azure IoT Hub※」へ 電子証明書付き半導体チップを提供開始



インフィニオン社との連携により、電子証明書を半導体チップに予め組み込むことが可能に。  
さらにIoTデバイス管理を「Azure IoT Hub」で行うことで、より安全でシンプルな管理・運用を実現。

【詳細URL】 [https://ir.gmocloud.com/news/press/globalsign/200402\\_3042.html](https://ir.gmocloud.com/news/press/globalsign/200402_3042.html)

※Azure IoT Hubとは、IoTアプリケーションとIoTデバイス間の通信のハブ（IoTハブ）となり双方向通信を可能にする運用管理サービス

## 3-3. 事業概況

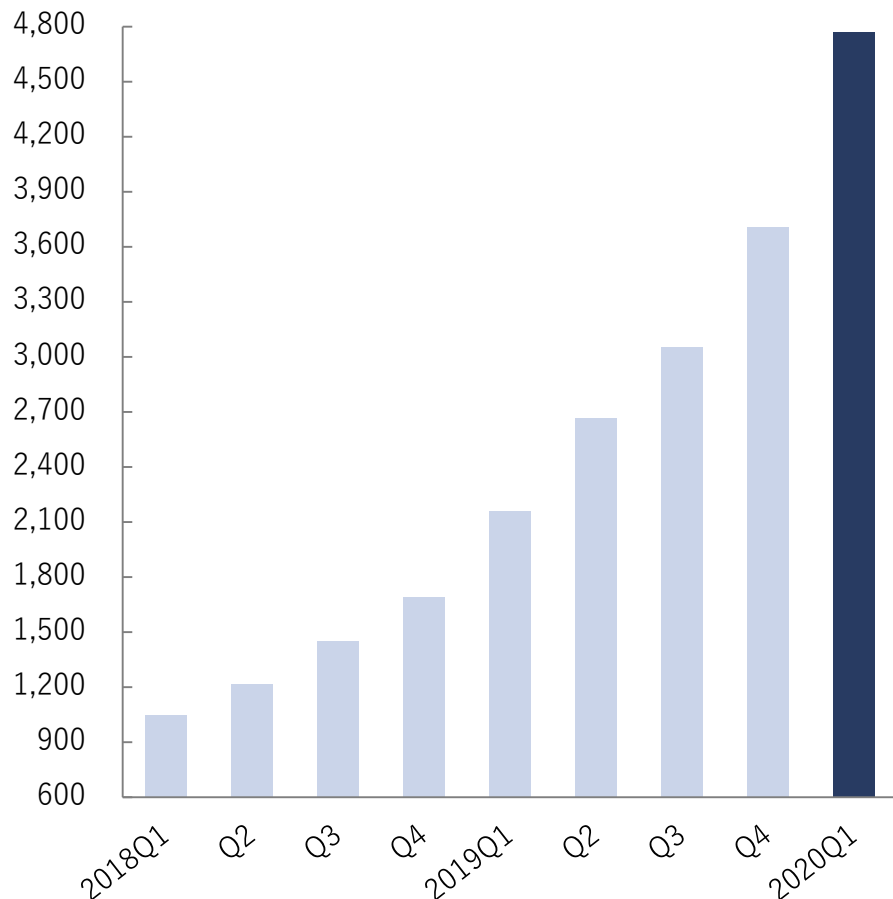
ソリューション事業

プラットフォーム IoTソリューションサービスの提供

## 直販に加え再販チャンネルによる契約も増加し販売が好調推移

累計数(件)

## アカウント数推移



## 【2020年の施策】

## □ 営業・サポート体制強化

人員拡大、グループのリソース活用によるサポート体制強化

## □ プロモーション・ブランディング強化

人員拡大、テレワーク支援施策、積極的な広告投資およびグループ会社や他社サービスとの連携

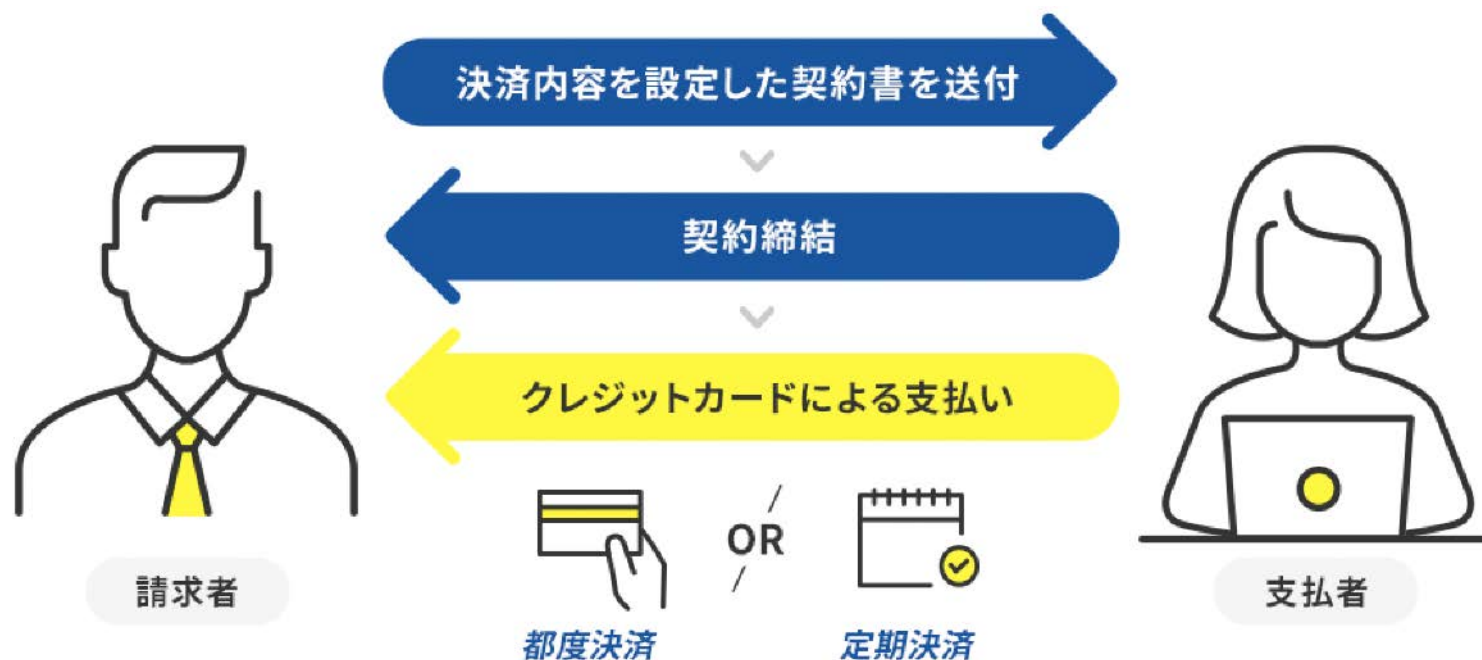
## □ 機能の追加開発

価格・スペックでNo.1の電子契約へ  
更なる利便性向上および他社商材キャッチアップ

認知度、利便性の向上で  
契約数・締結数の増加を図る

# 価格・スペックでNo.1の電子契約サービスへ

契約締結時に請求・支払（決済）もできる「Agreeペイメント」を提供開始  
今後もさらなる追加開発を推進し、新機能を順次リリース予定

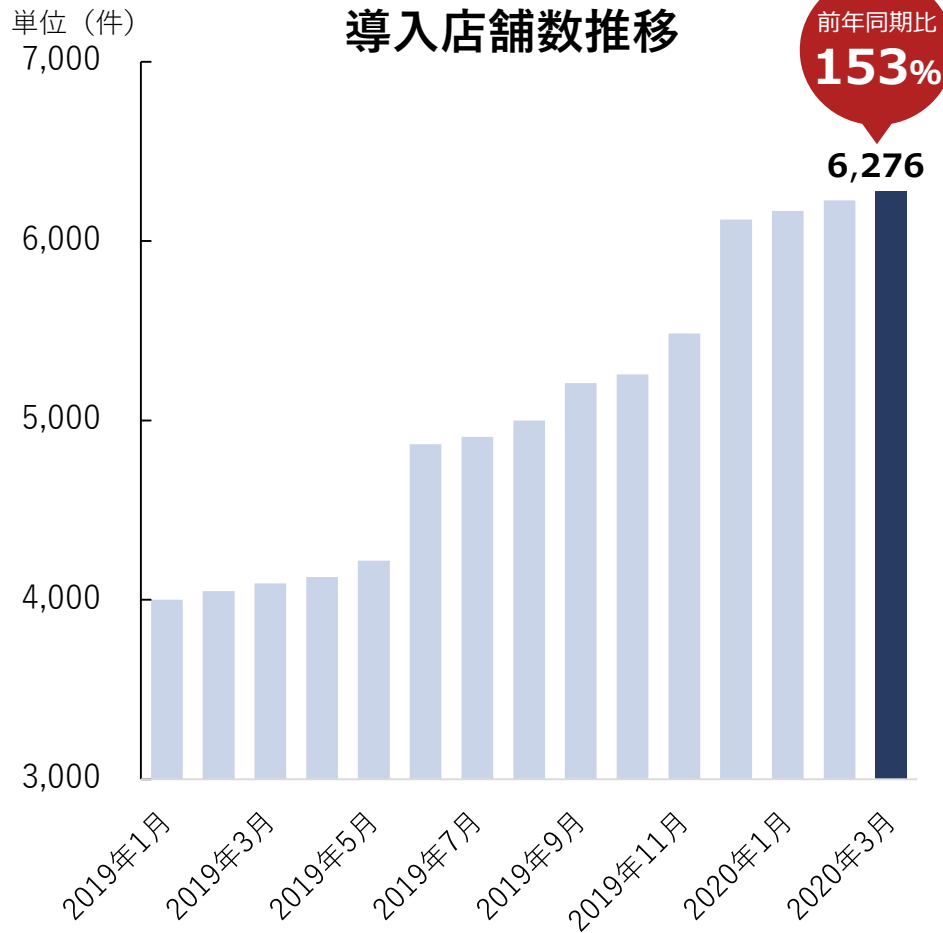




## Webソリューション O2O※

## 集客支援型から、業務改善型にシフトしターゲットを拡大

導入店舗数推移



## オムニチャネル

店舗とECの連携  
顧客行動の把握・分析

## O2O支援

集客支援・  
販促

## EC

リピート促進

## 業務改善

## 採用支援

リクルート強化

## オウンドメディア

顧客育成・  
ブランディング

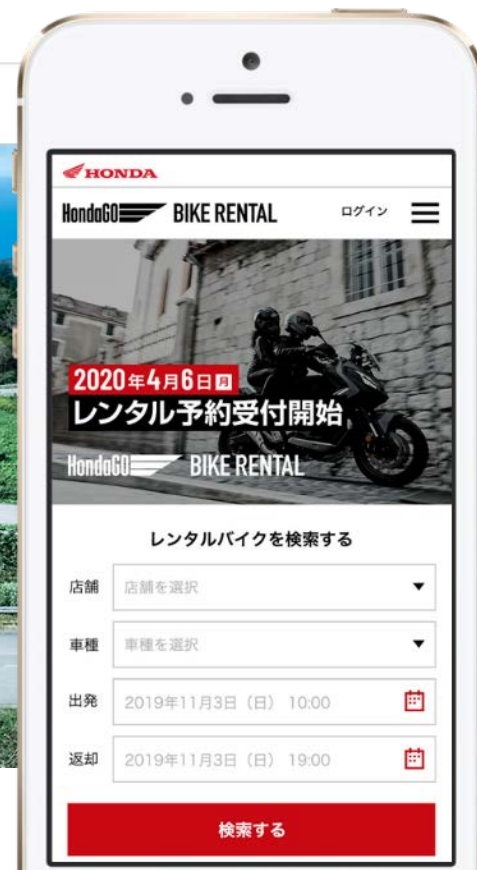
## 学校支援

出欠確認・月謝管理  
学習時間管理

【詳細URL】 <https://gmo-app.jp>

※O2O: オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

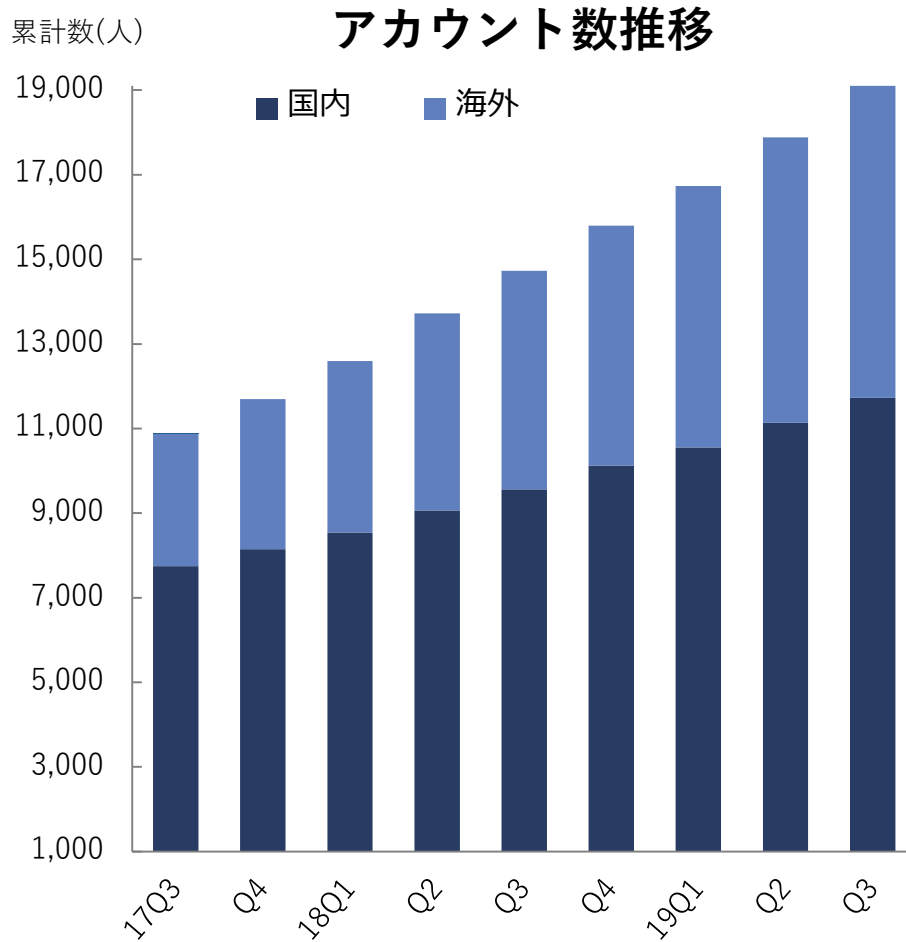
## 本田技研工業社と協業展開 「HondaGO BIKE RENTAL」をリリース



【詳細URL】 <https://hondago-bikerental.jp/>

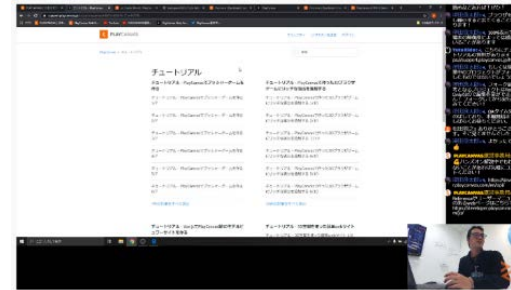
# ネットワークエンジン

## 韓国でリリース案件増加し売上高も堅調に推移

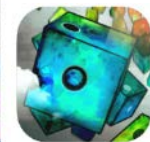


### 【トピックス】

新型肺炎感染拡大の影響を鑑み  
ウェビナー形式でイベントを開催



韓国の111%社制作ゲームアプリ  
「ランダム ダイス」に採用



**Random Dice : PvP Defense**  
PVP Random Defense  
111%社  
#63 in Strategy  
★★★★ 4.2, 4.0K ratings  
Free - Offers in App Purchases

【詳細URL】 <https://www.photonengine.com/ja-JP/Photon>



GMOクラウドグループは  
One GMO CLOUD へ

当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : [ir@gmocloud.com](mailto:ir@gmocloud.com) または <https://ir.gmocloud.com/contact/ir/> よりお問い合わせください。